

## 第1回三重県能登半島地震支援本部会議 事項書

日時：令和6年1月15日（月）  
15時00分～15時50分  
場所：プレゼンテーションルーム

### 1 支援状況について

### 2 知事指示事項

### 3 派遣職員からの報告

- (1) 情報連絡員
- (2) 総括支援チーム
- (3) 現地調整所総合窓口
- (4) 輪島市カウンターパート支援
- (5) 防災ヘリコプター
- (6) 保健師チーム
- (7) 被災建築物応急危険度判定士
- (8) 下水道関係職員

# 令和 6 年能登半島地震支援状況

令和 6 年 1 月 1 5 日

# 1. 被害状況（中部9県1市）

県名	人的被害					住家被害				
	死者	行方不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部破損	その他	小計
			重傷	軽傷						
石川県 1/14 14:00	2 2 1	確認中	1, 0 1 5		1, 2 3 6	1 2, 4 3 2			1 1	1 2, 4 4 3
富山県 1/14 13:00	0	0	3	4 1	4 4	1 6	5 6	2, 0 3 4	8 2 4	2, 9 3 0
福井県 1/3 13:00	0	0	0	6	6	0	0	4 5	0	4 5
岐阜県 1/2 16:00	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
長野県 1/13 15:00	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8
計	2 2 1	確認中	1, 0 6 6		1, 2 8 7	1 4, 5 9 1			8 3 5	1 5, 4 2 6

# 2. 被害状況（石川県）

## 令和6年能登半島地震による被害等の状況について（危機管理監室）



【第42報 令和6年1月14日14時00分現在】

連絡先：危機対策課  
(076-225-1482)

### 1 被害の状況（人的・建物被害）

市町名	人的被害(人)					住家被害(棟)					非住家被害(棟)			
	死者	うち災害関連死※	行方不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	小計	公共建物	その他
				重傷	軽傷									
金沢市					9	9	4					4		1
七尾市	5				3	8		5 2 8 0				5 2 8 0	8 2	5 2
小松市					1	1		5	7 5 3			7 5 8		
輪島市	8 8	3	確認中	1 9 1	2 9 2	5 7 1	多数	多数	多数			多数		
珠洲市	9 9	6		1 4 5		2 4 4	多数	多数	多数			多数		
加賀市							5	1 2	6 7 6			6 9 3	2 9	2 2
羽咋市	1				7	8	1 5					1 5		
かほく市								7 4 2				7 4 2		2 5 1
白山市					2	2			5 9			5 9		3 1
能美市								1	1 3 5			1 3 6	9	3
野々市市					1	1			6			6	1 4	3
川北町									1			1		1
津幡町					1	1								
内灘町								1 0 0 3				1 0 0 3		
志賀町	2			4	8 0	8 6		2 3 2 9		6	5	2 3 4 0		2 1
宝達志水町														1
中能登町				1	1	2	2 0	1 2	2 2			5 4		
穴水町	2 0			1 7	2 2 5	2 6 2		1 0 0 0				1 0 0 0		
能登町	6	4		1 0	2 5	4 1	3 5 2	多数	多数			3 5 2		
計	2 2 1	1 3		1 0 1 5		1 2 3 6		1 2 4 3 2		6	5	1 2 4 4 3	1 3 4	3 8 6

※ 災害関連死：震災による死者数以外で、震災後に災害による負傷の悪化または身体的負担による疾病のため死亡したと思われる死者数(市町が判断したものを計上)

※ 安否不明者：(1月14日14時時点) 24人(輪島市19、珠洲市5)

# 2. 被害状況（石川県）

## 令和6年能登半島地震による被害等の状況について（危機管理監室）



### 2 孤立集落・要支援集落等 ※人数は市町からの報告値（詳細は確認中）

#### 輪島市の孤立集落

大屋(42人)、鶴巣(6人)、町野(11人)、南志見(9人)、西保(148人)、浦上(2人)、七浦(2人)、三井(8人)等

8地区 228人

#### 珠洲市の孤立集落

真浦(3人)、清水(8人)、片岩(23人)、長橋(45人)、大谷(170人)

5地区 249人

#### 能登町の孤立集落

水滝(5人)、柳田信部(8人) 2地区 13人

合計 15地区 490人

※その他、被災地域全域に要支援集落等が存在。引き続き支援。

#### ※孤立集落

中山間地域、沿岸地域、島嶼部などの地区及び集落において、以下の要因等により、道路交通及び海上交通による外部からのアクセス（四輪自動車で行き来可能かどうかを目安）が途絶し、人の移動・物資の流通が困難もしくは不可能となる状態となっている集落。

- 地震、風水害に伴う土砂災害等による道路構造物の損傷、道路への土砂堆積
- 地震動に伴う液状化による道路構造物の損傷
- 津波による浸水、道路構造物の損傷、流出物の堆積
- 地震または津波による船舶の停泊施設の被災

※要支援集落：孤立は解消されたが、引き続き支援が必要な地域

出典）（石川県）被害等の状況について（第42報）【2024年1月14日14時00分現在】

# 2. 被害状況（石川県）

## 令和6年能登半島地震による被害等の状況について（危機管理監室）



連絡先：危機対策課  
(076-225-1482)

### 5 避難所の開設状況

#### (1) 市町避難所

市町名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
金沢市	9	326	広域避難（5カ所・301人）含む
七尾市	28	1,857	
小松市	0	0	1月8日 17時00分閉鎖
輪島市	146	7,611	
珠洲市	51	3,843	
加賀市	0	0	1月9日 17時30分閉鎖
羽咋市	1	77	広域避難（1箇所・1人）含む
かほく市	2	39	
白山市	0	0	1月2日 14時00分閉鎖
能美市	0	0	1月3日 12時00分閉鎖
野々市市	0	0	1月2日 11時00分閉鎖
川北町	0	0	1日1日 21時10分閉鎖
津幡町	1	43	広域避難（1箇所・11人）含む
内灘町	3	144	広域避難（1箇所・10人）含む
志賀町	41	1,150	
宝達志水町	1	25	
中能登町	2	58	
穴水町	44	1,825	
能登町	60	2,016	
計	389	19,014	

#### (2) 県避難所

施設名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
1.5次避難所（スポセン、産業展示館）	2	241	累計 487人
2次避難所（旅館・ホテル等）	18	780	累計 792人

出典）（石川県）被害等の状況について（第42報）【2024年1月14日14時00分現在】

### 3. 対応経過（中部9県1市「災害時等の応援に関する協定」幹事県業務）

令和6年1月1日（月）

- 16:10 震度7（石川県）、震度5強（富山県、福井県）  
県外（中部）震度6弱以上の地震発生に伴う応援体制
- ・福井県、富山県の被害状況の確認と、応援要請の有無を確認
  - ・中部9県1市構成団体へ情報共有
  - ・全国知事会、関西広域連合、総務省と随時連絡調整

令和6年1月2日（火）

- 03:50 情報連絡員2名が三重県庁出発  
08:45 情報連絡員2名が石川県庁到着、人的応援・物資支援の調整を開始  
19:00 石川県への支援物資輸送開始

令和6年1月3日（水）

- 10:00 総括支援チームが三重県庁出発  
17:14 総括支援チームが石川県庁到着

令和6年1月4日（木）

- 10:00 総括支援チームが輪島市役所到着  
17:00 中部9県1市災害時等応援協定にかかる連絡会議（知事・市町等出席）

令和6年1月5日（金）

- 13:30 輪島市へのカウンターパート支援（避難所運営支援要員）として  
派遣職員6名が三重県庁出発  
対口支援現地連絡所要員（次長級1名を含む2名）が三重県庁出発

### 3. 対応経過（中部9県1市「災害時等の応援に関する協定」幹事県業務）

自治体名	支援先	実績（発送予定含む）	
		主な品目	数量
三重県	七尾市、羽咋市、かほく市、輪島市、津幡町、内灘町、宝達志水町、中能登町	食料 水 ブルーシート	113,040食 100,884L 3,160枚
福井県	白山市、志賀町、石川県広域物流拠点	食料 水 ブルーシート	14,300食 6,408L 1,000枚
長野県	七尾市、羽咋市	食料 水 ブルーシート	8,000食 8,652L 3,030枚
岐阜県	七尾市、志賀町	食料 水 ブルーシート	7,660食 9,684L 4,555枚
静岡県	七尾市、かほく市、中能登町	食料 水 ブルーシート	7,320食 6,900L 2,595枚
愛知県	七尾市、津幡町、中能登町	食料 水 ブルーシート	37,600食 11,000L 2,930枚
滋賀県	七尾市、羽咋市、かほく市、津幡町、宝達志水町、中能登町	食料	83,500食
名古屋市	七尾市、羽咋市、津幡町、内灘町	食料 水	55,000食 83,164L



# 4. 支援状況（総括支援チーム・カウンターパート支援）

被災自治体	総括支援チーム	中部9県1市	関西広域連合	関東地方知事会	その他
輪島市	三重県	三重県、岐阜県	徳島県、大阪府、 大阪市、堺市	東京都、川崎市	北海道、長野県、 愛媛県、静岡市
珠洲市	浜松市	(浜松市)、 福井県	兵庫県、神戸市	千葉県、山梨県、 千葉市	熊本市
志賀町	愛知県	愛知県	鳥取県	神奈川県、横浜市	岡山市
七尾市	名古屋市	名古屋市	京都府、京都市	埼玉県、さいたま市	—
穴水町	静岡県	静岡県	奈良県	栃木県	—
能登町	滋賀県	滋賀県	和歌山県	茨城県	宮城県、岩手県
加賀市	—	(静岡市)	—	—	—
中能登町	—	岐阜県	—	—	—
羽咋市	—	長野県	—	—	—
津幡町	—	—	—	相模原市	—
かほく市	—	—	—	群馬県	—
宝達志水町	—	—	—	—	札幌市
内灘町	—	—	—	—	仙台市
金沢市	—	—	—	—	仙台市
氷見市	—	—	—	—	福島県
高岡市	—	—	—	—	広島市
射水市	—	—	—	—	青森県
新潟市	—	—	—	—	山形県、秋田県

# 4. 支援状況

## ● 情報連絡員の派遣

- ・ 派遣職員

三重県職員（幹事県） 2名

- ・ 派遣期間

【第1班】 1月 2日(火) ~ 6日(土)

【第2班】 1月 6日(土) ~ 12日(金)

【第3班】 1月 12日(金) ~ 18日(木)

- ・ 活動場所：石川県庁

- ・ 主な活動内容：

- ①石川県災害対策本部での支援ニーズの把握
- ②石川県、総務省、全国知事会、関西広域連合と被災市町支援体制の調整
- ③輪島市対口支援都道府県調整 等



# 4. 支援状況

## ● 輪島市への職員派遣

### (1) 三重県総括支援チーム

- ・ 派遣期間・派遣人数

- 【第1班】 1月3日（水）～1月9日（火）

- 4名（いなべ市1名、伊勢市2名、三重県1名）

- 【第2班】 1月8日（月）～1月15日（月）

- 4名（三重県3名、四日市市1名）

- 【第3班】 1月14日（日）～1月21日（日）

- 6名（三重県4名、伊勢市1名、松阪市1名）

- ・ 活動場所：輪島市役所

- ・ 主な活動内容：①災害対策本部会議運営、各種対応への指導・助言  
②救助機関、避難者支援団体との調整 等

# 4. 支援状況

## (2) 輪島市へのカウンターパート支援

### 【対口支援現地連絡所（輪島市役所）】

- ・派遣期間・人数職員：

【第1班】 1月5日（金）～1月12日（金）  
2名（三重県職員 次長級1名、主任級1名）

【第2班】 1月12日（金）～1月16日（火）  
2名（三重県職員 次長級1名、課長補佐級1名）

- ・主な活動内容：①総括支援県として輪島市対口支援団体間調整  
②被災者支援オペレーション確立支援 等

### 【一般職員（輪島市門前地区避難所）】

- ・派遣期間・人数職員：

【第1班】 1月5日（金）～1月11日（木）  
6名（三重県職員6名）

【第2班】 1月10日（水）～1月15日（月）  
18名（三重県職員6名、市町職員12名）

【第3班】 1月14日（日）～1月20日（土）  
18名（三重県職員6名、市町職員12名）

- ・主な活動内容：避難所運営支援

# 4. 支援状況（三重県）

## （1）救助・救急活動支援（防災ヘリコプター）

### 1月2日（火）

- ・ 消防庁災害対策本部広域応援班から空中からの散水消火の**出動指示**あり。  
【伊勢湾ヘリポート→小松空港】
- ・ 小松空港（石川県）で航空部隊航空小隊として活動。
- ・ 輪島市の火災について、航空機による上空からの散水消火の可能性を調査。  
ヘリコプターによる散水消火の必要なし
- ・ 輪島市町野小学校から金沢市の鞍月セントラルパークへ要救助者2名を搬送。

### 1月3日（水）

- ・ 輪島市鵜巣小学校で隊員2名がヘリコプターから降下、要救助者1名を機内に収容し、金沢市の鞍月セントラルパークへ搬送。  
その後、伊勢湾ヘリポートへ帰投。



# 4. 支援状況

## (2) 緊急消防援助隊

### 1月8日(月)

消防庁災害対策本部広域応援班から緊急消防援助隊三重県大隊に対する**出動指示**

### 1月9日(火)

四日市市消防本部から、先遣隊として指揮隊1隊5名を派遣

### 1月10日(水)

全15消防本部から、三重県大隊51隊170名を派遣

### 1月11日(木)

輪島市大規模火災現場での検索活動及び市内での救急搬送業務

### 1月12日(金)

輪島市大規模火災現場での検索活動及び市内での救急搬送業務

四日市市消防本部から、(二次隊)先遣隊として指揮隊1隊5名を派遣

### 1月13日(土)

輪島市大規模火災現場での検索活動及び市内での救急搬送業務(二次隊)

一次隊は業務引継後、同日、石川県を出発。14日、三重県に到着

### 1月14日(日)

#### ・活動状況

(1) 輪島市大規模火災現場での検索活動(河井町朝市周辺)

(2) 救急搬送業務 当日中の救急出動 12件(12名を搬送)

※活動開始(10日19時00分)以降、累計 出動 33件(34名を搬送)

・三次隊の派遣決定(派遣期間1月16日から19日(予定))

# 4. 支援状況

## (1) 物資支援

1/14 17:00時点

○1月2日（火）及び3日（水）に、中部9県1市「災害時等の応援に関する協定」に基づく石川県への物資支援を実施。

○1月6日（土）に、カウンターパート支援に基づく輪島市への物資支援を実施。

発送日	市町名	食料 (食)	水 (リットル)	ブルーシート (枚)	毛布 (枚)	間仕切り (簡易テント)(個)	簡易エアマット (セット)	備考
1/2	七尾市	12,960	36,288					中部9県1市「災害時等の応援に関する協定」に基づく支援
1/2	羽咋市	23,760	21,192	1,500				
1/2	かほく市	7,500	540	500				
1/2	津幡町	8,640	24,192					
1/2	内灘町	21,360	6,048					
1/2	宝達志水町		6,780					
1/2	中能登町		1,416					
1/3	七尾市	30,480	2,244					中部9県1市「災害時等の応援に関する協定」に基づく支援
1/3	羽咋市	8,340	2,184	400				
1/6	輪島市			760	1,110	999	1,400	カウンターパート支援に基づく支援
	合計	113,040	100,884	3,160	1,110	999	1,400	

## (1) 医療・保健

<DMAT（災害派遣医療チーム）> のべ28隊 ※1月15日活動中●7

### 1月2日（火）

- ・ 5隊派遣（桑名市総合医療センター、市立四日市病院、松阪中央総合病院、三重大学医学部附属病院、県立総合医療センター）
- ・ ロジスティクス2名を派遣（松阪中央総合病院）

### 1月3日（水）

- ・ 5隊派遣（三重中央医療センター、済生会松阪総合病院、名張市立病院、鈴鹿中央総合病院、いなべ総合病院）

### 1月4日（木）

- ・ 1隊派遣（市立伊勢総合病院）

### 1月6日（土）

- ・ 5隊派遣（県立志摩病院、松阪中央総合病院（第2陣）、松阪市民病院、三重中央医療センター（第2陣）、三重大学医学部附属病院（第2陣））

### 1月9日（火）

- ・ 2隊派遣（紀南病院、県立総合医療センター（第2陣））

### 1月10日（水）

- ・ 2隊派遣（済生会松阪総合病院（第2陣）、上野総合市民病院）

### 1月11日（木）

- ・ 1隊派遣（●三重大学医学部附属病院（第3陣））

次ページ続く



## 4. 支援状況

### (1) 医療・保健

#### 1月12日（金）

- ・2隊派遣（●三重中央医療センター（尾鷲総合病院との混成）（第3陣）  
●鈴鹿中央総合病院（第2陣））

#### 1月13日（土）

- ・1隊派遣（●県立総合医療センター（第3陣））

#### 1月14日（日）

- ・ロジスティクス1名を派遣（三重大学医学部附属病院）
- ・2隊派遣（●桑名市総合医療センター(第2陣)、●松阪市民病院(第2陣))

#### 1月15日（月）

- ・1隊派遣（●松阪中央総合病院（第3陣））

#### 1月17日（水）

- ・1隊派遣予定（市立四日市病院（第2陣））

### <三重県DMAT調整本部（県庁設置）>

**1月2日（火）～** 医師2名、看護師または調整員3名 計5名と県職員で運営  
（派遣者数）伊勢赤十字病院19、三重中央医療センター7、松阪市民病院2、  
松阪中央総合病院5、上野総合市民病院3、紀南病院3、市立伊勢総合病院1、  
名張市立病院2、三重大学医学部附属病院1、済生会松阪総合病院1、  
DMAT指定外病院7

# 4. 支援状況

## (1) 医療・保健

＜DPAT（災害派遣精神医療チーム）＞ ※1月15日活動中●

1月5日（金）～

- ・ DPAT 1 隊派遣（こころの医療センター）、6泊7日ごとにチームを入れ替え

1月11日（木） 2隊目派遣（●こころの医療センター）

1月17日（水） 3隊目派遣予定（榊原病院）

1月23日（火） 4隊目派遣予定（こころの医療センター）

＜三重県DPAT調整本部（県庁設置）＞

1月3日（水）～

＜保健師チーム＞ ※1月15日活動中●

1月6日（土）～

- ・ 保健師チーム 1 隊派遣（県4名）（活動場所:珠洲市⇒輪島市へ変更）

5泊6日ごとにチームを入れ替え

1月10日（水） 2隊目派遣（県2名、四日市市2名）

1月14日（日） 3隊目派遣●（県2名、四日市市1名、伊勢市1名）

## (1) 医療・保健

### <日本赤十字社三重県支部救護班>

1月4日(木)～

- ・第1班医療救護班を派遣
- ・第2班医療救護班、災害医療コーディネーターチームを派遣(1月13日)

### <三重県薬剤師会>

1月9日(火)～

- ・第1班を派遣(モバイルファーマシー(災害対策医薬品供給車両)1台、  
薬剤師3名)

1月10日から輪島市ふれあい健康センターを拠点として活動

- ・第2班(薬剤師1名)を派遣(1月12日)

1月14日(日)

一旦活動終了

### <三重県看護協会>

1月18日(木)～

- ・災害支援ナース第1班を派遣予定

## (1) 義援金の受付について (子ども・福祉部)

- ・ 県本庁舎及び各地域庁舎に募金箱を設置 (1月5日～)  
お預かりした義援金は、日本赤十字社及び中央共同募金会へ全額を送金

## (2) ふるさと納税の代行受付について (総務部)

- ・ 被災自治体でのふるさと納税の事務負担をなくすため、輪島市へのふるさと納税の三重県での代行受け付けに向けて準備中

## (3) 職員からの義援金について (政策企画部)

- ・ 職員からの義援金のとりまとめについて検討

## (1) 給水

- 公益社団法人 日本水道協会の調整により、県内市町から給水車及び職員の派遣による支援を実施中（1月2日から31日まで派遣市町調整済み）
- 自治体間の応援協定により、紀宝町から給水車及び職員の派遣による支援を実施中（1月2日から15日まで調整済み）

	日本水道協会 調整 第3次隊 派遣期間 1月14日～19日（13日及び20日は移動日）				自治体間協定 1月2日～15日
	大紀町	亀山市	志摩市	津市	紀宝町
給水車（台）	1	1	1	1	1
派遣職員（人）	3	2	3	4	2
活動先	石川県 七尾市、珠洲市を中心に活動予定				石川県 中能登町
（1月14日 活動先）	石川県 七尾市				
今後の派遣市町 及び派遣期間	第4次隊：四日市市、名張市、多気町、いなべ市 1月20日～25日（19日及び26日は移動日） 第5次隊：伊勢市、鈴鹿市、菰野町、松阪市 1月26日～31日（25日及び2月1日は移動日）				—

## (1) 給水

### • 今までの活動実績：市町班体制

第1次隊 1月2日～7日 (活動先：石川県)	伊勢市1台2名(宝達志水町、輪島市、七尾市)、鈴鹿市1台4名(宝達志水町、七尾市)、いなべ市1台2名(宝達志水町、穴水町、輪島市、七尾市)、多気町1台3名(宝達志水町、穴水町、七尾市)
第2次隊 1月8日～13日 (活動先：石川県)	伊賀市1台3名(七尾市)、桑名市1台3名(七尾市)、菰野町1台3名(七尾市)、松阪市1台3名(七尾市) • 県企業庁からの支援物資(給水袋 総数2,300袋)を、第2次隊の活動に合わせ配布(伊賀市1,000袋、桑名市300袋、菰野町800袋、松阪市200袋)

# 4. 支援状況

## (2) 災害廃棄物

### ①ごみ処理

#### ○ごみ収集車両の応援

##### <災害廃棄物中部ブロック広域連携計画による対応>

- ・ 県内市町等から報告のあったごみ収集車両（パッカー車、トラック）及び人員の応援可能数を環境省中部地方環境事務所（以下、「環境省中部」）へ回答済（1月5日）
- ・ 環境省中部から、当面の間、当県に対してごみ収集車両及び人員の応援要請をしないとの連絡あり（1月12日）

##### <災害廃棄物処理支援ネットワーク（事務局：環境省）による対応>

- ・ 第17回石川県本部員会議（1月10日）での輪島市長からのごみ収集車両の不足に関する発言を受け、環境省中部は全国清掃事業連合会（構成員：清掃事業者）等と、輪島市を含む奥能登地域へのごみ収集車両及び人員の応援について調整中（1月11日）
- ・ 輪島市に対しては、全国清掃事業連合会が1月21日～2月18日まで、ごみ収集車両及び人員の応援を行う予定
- ・ このうち1月28日～2月4日の応援に三重県清掃事業連合会から作業員4名を派遣することで調整中（1月12日）

##### <カウンターパート支援による対応>

- ・ 輪島市から当県に対して、現時点ではごみ収集車両及び人員の応援要請はない

# 4. 支援状況

## (2) 災害廃棄物

### ○廃棄物関係職員の派遣

- 環境省中部から当県に対して、今後、災害廃棄物の仮置場管理運営に必要な人材の派遣を考えており、順次、近隣県（福井県、岐阜県）から相談していく旨、連絡あり（1月9日）
- 環境省中部からの連絡事項を県内市町等に情報共有（1月9日）
- 環境省中部から当県に対して、当面の間、派遣要請をしないとの連絡あり  
(1月12日)

### ②し尿処理

- 全国環境整備事業協同組合連合会による石川県への支援（岐阜県、滋賀県、京都府、和歌山県の事業者によるバキュームカーの派遣）がされており、当県の事業者に対して、現時点では、要請はありません



## (3) 災害ボランティア支援

### ◆みえ災害ボランティア支援センター(MVSC)を設置 (幹事7団体で構成)

設置日 : 1月10日(水)

設置場所 : みえ県民交流センター内(アスト津3階)

センター長 : 山本 康史(やまもと やすし) ※NPO法人 みえ防災市民会議 議長

<活動内容> ※被災地の状況を踏まえ、具体的な活動内容を、引き続き検討していく

- ・被災状況や支援ニーズ等の情報収集及び情報発信
- ・被災地でボランティア支援を希望する県内の団体等(企業・NPO・団体等)の情報(支援内容等)を事前登録する「みえ災害ボランティア団体バンク」を開始 1月12日(金)～
- ・MVSCの活動に対する支援金の募集 1月12日(金)～3月31日(日)
- ・被災地で支援活動を行った県内の団体等への助成(準備中)

※1月14日(日)17時現在、被災地(石川県、富山県、新潟県)では、県外からのボランティア(個人及びNPO等)の募集はしていません。

### ◆幹事7団体

特定非営利活動法人みえ防災市民会議、特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンター、三重県ボランティア連絡協議会、公益社団法人日本青年会議所東海地区三重ブロック協議会、日本赤十字社三重県支部、社会福祉法人三重県社会福祉協議会  
三重県(ダイバーシティ社会推進課、災害対策推進課、地域福祉課)

## (1) 漁港関係職員の派遣

### 1月10日（水）

・水産庁漁港漁場整備部整備課から、未だ被害の全容が把握できていない石川県内の市町管理漁港を早急に調査するため全都道府県に協力依頼あり

### 1月12日（金）

・石川県農林水産部水産課長から、各県あて協力依頼あり

## 三重県職員派遣

### 【派遣期間】

3週間 1月17日(水)～ 2月6日(火)

※調査が順調に進めば、期間短縮あり

### 【派遣人員】

県職員 1名(総合土木職) ※1週間交代で、延べ3名

### 【活動内容】

他県派遣職員等と3名程度の班を編成し、漁港管理台帳をもとに市町管理漁港の被害状況を現地調査

### 【調査範囲】

七尾市（16漁港）、穴水町（9漁港）、能登町（10漁港）の市町管理漁港 計35漁港

1/15（月） 9:00時点



石川県の漁港数

総数	県管理	市町管理
69漁港	8漁港	61漁港

## (1) 被災建築物応急危険度判定士の派遣

### 【1. 派遣要請】

1月3日（水）

全国被災建築物応急危険度判定協議会  
中部ブロック幹事県（愛知県）を通じ、  
石川県から三重県に**派遣要請**あり。

### 【2. 派遣期間】

1月4日（木）～ 1月23日（火）

（判定活動は5日（金）～）

### 【3. 活動内容】

余震等による建築物の倒壊、部材の落下等から生じる二次災害を防止し、住民の安全確保を図るため、建築物の危険度を判定・表示。（「危険」、「要注意」、「調査済」の3種）



### 【4. 派遣状況】

※派遣団体の（ ）は派遣人数

	活動状況	判定実施日	派遣団体	判定実施市町
第1次	派遣終了	5日～7日	三重県(2)、津市(2)、伊賀市(1)、亀山市(1)、一般社団法人三重県建築士会(2)の計8名	羽咋市 中能登町
第2次	派遣終了	8日～10日	三重県(2)、桑名市(2)、鈴鹿市(2)、一般社団法人三重県建築士会(2)の計8名	中能登町 穴水町
第3次	派遣終了	11日～13日	三重県(2)、鈴鹿市(2)、松阪市(2)、一般社団法人三重県建築士会(2)の計8名	穴水町
第4次	活動中	14日～16日	三重県(2)、四日市市(2)、津市(2)の計6名	穴水町
第5次	派遣予定	16日～18日	三重県(1)、桑名市(2)、松阪市(2)、川越町(1)の計6名	穴水町

## (2) 下水道関係職員の派遣

1月6日(土)

- ・下水道事業災害時中部ブロック連絡会の総括副本部長(長野県)を通じ、石川県から三重県に**派遣要請**あり。

### 第1陣

済

【派遣期間】 1月8日(月・祝)～ 1月12日(金)

【派遣人員】 8名の職員を派遣。

※三重県職員4名、四日市市職員4名(11日まで)

【派遣先】 能美市(三重県担当)

【活動内容】 下水道管きよの1次調査

目視により、マンホール・管きよ、及び 周辺路面の異常の有無を確認、必要に応じて計測、写真撮影。

### 第2陣

【派遣期間】 1月13日(土)～1月16日(火)

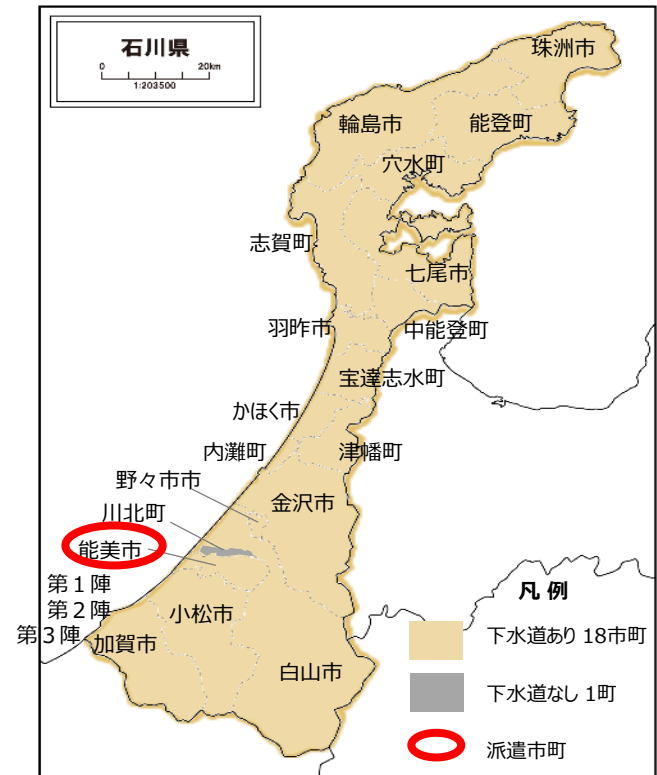
【派遣人員】 県職員4名(1班体制)

市職員8名(2班体制)

(※津市2名、四日市市2名、松阪市2名、伊勢市2名)

【派遣先】 能美市(三重県担当)

【活動内容】 下水道管きよの1次調査



1次調査状況 (R6.1.10)

# 4. 支援状況

## (2) 下水道関係職員の派遣

### 第3陣

- 【派遣期間及び人員】 15日～19日 鈴鹿市（2名1班）
- 20日～23日 桑名市（2名1班）
- 24日～28日 亀山市（2名1班）

※現地の進捗状況により、短縮、延長の場合あり

【派遣先】 能美市（三重県担当）

【活動内容】 下水道管きよの2次調査（下水道管きよ内のTVカメラ調査や潜航目視調査）の監督

### 調査の進捗状況

下水管渠被害調査数（マンホール数）（1月14日時点）

	調査実施日	被害有り	被害無し	合計
1次調査	1月9日（火）	17 基	31 基	48 基
	1月10日（水）	29 基	42 基	71 基
	1月11日（木）	30 基	72 基	102 基
	1月12日（金）	0 基	0 基	0 基
	1月13日（土）	0 基	77 基	77 基
	1月14日（日）	0 基	265 基	265 基
	1月15日（月）	基	基	基
	1月16日（火）	基	基	基
	計	基	基	基

※1月12日（金）は内業（引継ぎ、調査とりまとめ）のみ



TVカメラ調査（2次調査）イメージ



TVカメラ調査（2次調査）イメージ

## (3) 被災者への県営住宅の提供

### 1 提供する県営住宅

(1) 提供戸数 31戸

(2) 地区別内訳 四日市市9戸、鈴鹿市5戸、津市16戸、伊勢市1戸

### 2 対象者

令和6年能登半島地震の被災者で、住宅に困窮している方

### 3 入居条件

(1) 家賃は無償、敷金は免除

(2) 入居期間は、使用開始日から3年間又は令和9年3月31日までの  
どちらか早い日

(3) 令和6年1月9日から先着順で受付

4 石川県HPに公営住宅を提供している県外自治体のページが開設（1月9日）

石川県外の公営住宅等の供与について（令和6年（2024年）能登半島地震）

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenju/r6notojishin-kengaikouei.html>

## (1) 派遣職員に対する物資支援（飲料水）

- ・カウンターパート支援で派遣される職員へ、企業庁の非常用備蓄水（ボトルドウォーター「みえの水」 490mL）を拠出

1月9日（火） 1, 440本

## (2) 被災者支援活動に対する物資支援（給水袋）

- ・給水袋を提供

第2次隊により被災地で配布 2, 300袋

## (3) 応急復旧支援

- ・日本水道協会中部地方支部長（名古屋市）から、応急復旧隊の派遣の可否について問い合わせがあり、1月13日から2班（1班2名）派遣可能と回答。  
（1月10日）  
【活動内容】復旧の為の現地調査（珠洲市、七尾市）
- ・日本水道協会中部地方支部からの派遣要請は15日(月)以降になると連絡あり

## (1) 三重県災害時学校支援チームの派遣

- ・ 学校の早期再開を支援することを目的として、先遣隊を2名派遣する。

**【派遣期間】** 令和6年1月10日（水）～11日（木）

**【派遣人員】** 2名の隊員（県教育員委員会職員）を派遣

**【派遣先】** 輪島市教育委員会ほか

**【活動内容】** 1月10日（水）

輪島市教育委員会、市内の小中学校において、災害時学校支援チームの活動説明、支援のニーズ・支援内容等に関する意見交換

1月11日（木）

輪島市教育委員会、市内の小学校において、支援に関する意見交換  
石川県教育委員会で災害時学校支援チームの活動説明、支援に関する意見交換



## (1) 三重県警察災害派遣隊の派遣状況

部隊	人員	活動期間(移動日含む)	活動内容	活動区域
広域警察航空隊	4	1/3~1/5	ヘリによる被災地の状況確認	石川県能登地域
広域緊急援助隊警備部隊	25	1/4~1/8	安否不明者の捜索活動等	珠州市
特別生活安全部隊(1回目)	2	1/4~1/13	避難所等における相談・防犯活動	志賀町、穴水町、能登町、輪島市、七尾市
特別自動車警ら部隊(1回目)	4	1/4~1/13	パトカーによる警戒・警ら	志賀町、輪島市、穴水町

### 【今後の予定】(調整中)

部隊	人員	活動期間(移動日含む)	活動内容	活動区域
特別自動車警ら部隊(2回目)	6	1/16~1/27	パトカーによる警戒・警ら	未定
広域緊急援助隊交通部隊	19	1/24~1/30	交通整理・交通誘導	未定
特別生活安全部隊(2回目)	3	1/28~2/6	避難所等における相談・防犯活動	未定



【特別生活安全部隊】



【特別自動車警ら部隊】



【広域緊急援助隊警備部隊】

## 知事指示事項

1 発災直後の1月2日午前3時には、「中部9県1市災害応援に関する協定」に基づき、本県の判断で情報連絡員を派遣した。以降、現在に至るまで、被災県や総務省、知事会等からの要請のもと、本県は、輪島市に対する総括支援県として、力の限り物的支援と人的支援を行ってきた。

しかしながら、避難所運営支援や保健師チームの派遣等、引き続き、これからも息の長い支援が必要とされている状況にある。

我々の支援は、単に行政機関に対するものではなく、その先にいる多くの被災者の方々を念頭に置き、引き続き、被災地における情勢の変化を踏まえながら、①人的支援、②物的支援、③被災地住民の受入れ等について、全庁を上げて取り組むこと。

2 本部員をはじめとする全職員は、この支援業務が県全体の業務であると強く自覚し、各部局が自らの担任業務として取り組むこと。

3 今回の支援は長期間継続すると考えられる。管理職員は、特に、支援にあたっている職員の心身の健康状況を把握し、引き続き毎日報告を行うとともに、一部の職員に過度な負担が偏らないよう、組織をマネジメントすること。

4 被災地の支援が最優先であることは言うまでもないが、将来の災害、特に、発生が危惧されている南海トラフ地震に備えるため、各部局は、被災地の光景を心に刻み付けるなかで得られた教訓と支援活動等を通じた気づきを、本県の防災対策に生かせるよう全力を挙げて取り組むこと。

## 3. 派遣職員からの報告

【活動場所】 石川県庁

### 【主な活動内容】

- ・石川県災害対策本部での支援二ーズの把握
- ・石川県、総務省、全国知事会、関西広域連合と被災市町支援体制の調整
- ・輪島市対口支援都道府県調整 等

### 【派遣人員】

**第1班** 災害即応・連携課 櫻井課長補佐兼班長

災害即応・連携課 寺田主任

期間：1月2日（火）～6日（土）

**第2班** 災害即応・連携課 唐澤課長

災害対策推進課 鈴木主幹兼係長

期間：1月6日（土）～12日（金）

**第3班** 災害対策推進課 西岡課長

災害即応・連携課 川瀬係長（四日市消防）

期間：1月12日（金）～活動中



内閣府防災、総務省、自治体リエゾン打合せ



自治体支援調整担当執務スペース

【活動場所】 輪島市役所

## 【主な活動内容】

- ・災害対策本部会議運営、各種対応への指導・助言
- ・救助機関、避難者支援団体との調整 等

## 【派遣人員】

**第1班** いなべ市防災課 大月課長補佐  
伊勢市危機管理課 藤原主査  
伊勢市観光振興課 山口さん  
災害即応・連携課 久保主事

期間：1月3日（水）～9日（火）

**第2班** 県土整備部 工事検査担当 内山検査監  
災害即応・連携課 岸江主幹兼係長  
四日市市危機管理課 人見さん  
消防・保安課 向出主任

期間：1月8日（月）～15日（月）

**第3班** 地域防災推進課 野呂課長  
災害対策推進課 河村課長補佐兼班長  
伊勢市危機管理課 藤原主査（2回目）  
松阪市健康づくり課 杉田さん  
消防・保安課 前田主査  
災害対策推進課 横井主任（桑名市）

期間：1月14日（日）～活動中



↑輪島市長・副市長との意見交換（いなべ市大月氏）



災害対策本部員会議→



←関係機関間調整

【活動場所】 輪島市役所

## 【主な活動内容】

- ・ 総括支援県として輪島市対口支援団体間調整

※支援団体

避難所担当：三重県、東京都、川崎市、大阪府、  
大阪市、堺市、徳島県、愛媛県

物資担当：北海道、長野県、静岡市、愛媛県

- ・ 被災者支援オペレーション確立支援 等

## 【派遣人員】

**第1班** 防災対策部 川邊副部長  
消防・保安課 稲場主任（名張消防）  
期間：1月5日（金）～12日（金）

**第2班** 総務部 楠田副部長兼コンプライアンス総括監  
地域防災推進課 小瀬古課長補佐兼班長  
期間：1月11日（木）～活動中

**第3班** 環境生活部 田中副部長  
地域防災推進課 芳森主任  
期間：1月15日（月）～移動中



被災者支援調整会議  
（通称「輪島おONEチーム会議」）



## 【派遣職員】

- [第1班] 三重県職員6名
- [第2班] 三重県職員6名、市町職員12名
- [第3班] 三重県職員6名、市町職員12名

## 【派遣期間】

- [第1班] 1月5日（金）～1月11日（木）
- [第2班] 1月10日（水）～1月15日（月）
- [第3班] 1月14日（日）～1月20日（土）

## 【活動場所】

輪島市門前地区各避難所

## 【主な活動内容】

避難所運営支援

（避難者名簿管理、物資の運搬・仕分け、避難者・発熱者等への対応、各種連絡、避難者の受入れ準備、衛生環境の改善 等）



門前総合支所でのミーティングの様子



避難所に届けられた物資



避難所の様子



1月2日（火）

- ・ 消防庁から緊急消防援助隊航空部隊として空中から散水消火の出動指示あり。5:00  
【伊勢湾ヘリポート7:30→小松空港8:15】
- ・ 小松空港（石川県）で航空部隊航空小隊として活動。
- ・ 輪島市の火災について、散水用バケツを積載し、上空から火災の状況、散水消火の可能性を調査。9:27～  
隊員の目視及びヘリテレカメラでヘリコプターによる散水消火の必要がないと判断。
- ・ 輪島市町野小学校から金沢市の鞍月セントラルパークへ要救助者2名を搬送。13:11～

1月3日（水）

- ・ 輪島市鵜巣小学校で隊員2名がヘリコプターから降下、要救助者1名を機内に収容し、金沢市の鞍月セントラルパークへ搬送。9:06～

※ 消防庁の指示で1月17日～19日まで応援予定



【派遣職員】 第1班 ※1/15第3班活動中

三重県職員 4名

保健師 2名

調整者 2名

【派遣期間】

1月6日（土）～1月11日（木）

【活動場所】

輪島市ふれあい健康センター

【主な活動内容】

- ・ 避難所の環境整備・衛生管理
- ・ 避難所における被災者の健康支援  
（発熱者、嘔吐者への対応、感染症  
拡大防止のゾーニング・健康教育）
- ・ 市統括保健師の負担軽減
- ・ DHEAT、DMAT等との連携



## (1) 被災建築物応急危険度判定制度

### 【目的】

- 被災した建築物が余震等により倒壊のおそれのある状況下において、二次災害を防止し、住民の方々の安全を確保する。
- 被災建築物応急危険度判定士が、建築物の傾斜や損壊、付帯物の落下等の危険性を地震直後の段階で判定・表示し、立ち入りの可否等に関する情報を提供する。

立ち入るのは危険

立ち入る際には十分な注意が必要

建築物は使用可能

## (2) 被災建築物応急危険度判定士の派遣

### 【派遣職員】 (第1次)

三重県職員 2名 (県土整備部、伊賀建設事務所建築開発室)

市職員 4名、民間(三重県建築士会) 2名 (計8名)

### 【派遣期間】

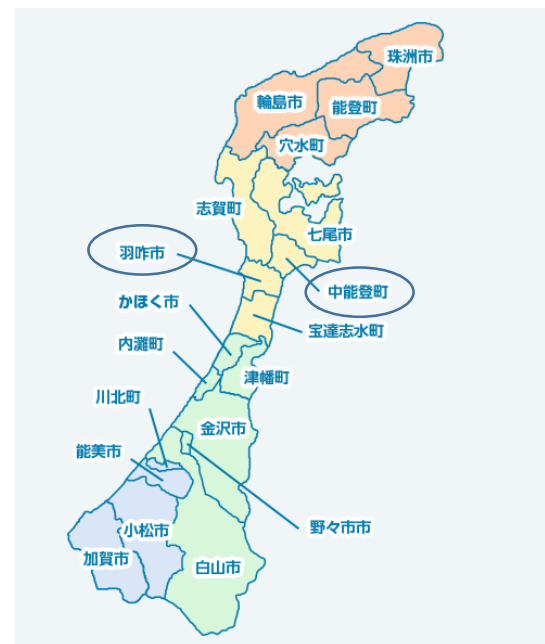
1月4日(木)～1月8日(月) (判定は5日(金)～7日(日)の3日間)

※県全体では5日(金)～23日(火)の19日間 4～8名×3～4日間派遣予定

### 【判定状況・活動場所】

判定実施日	判定場所	危険(赤)	要注意(黄)	調査済(緑)	計
1月5日(金)	ハクイン 羽咋市	17	51	96	164
1月6日(土)		41	59	58	158
1月7日(日)	中能登町	39	51	103	193
	合計	97	161	257	515

4班8名で判定

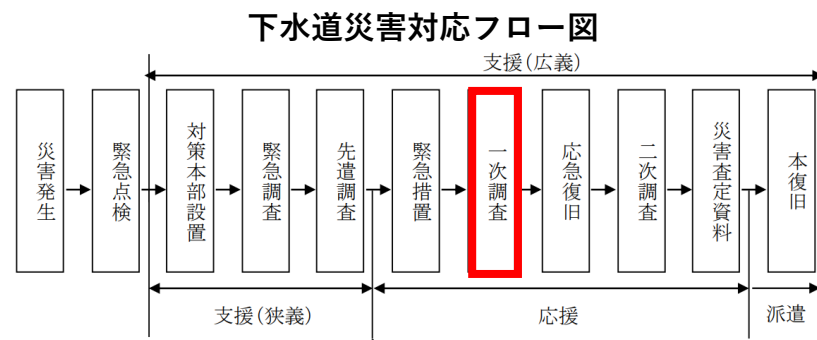


## (3) 判定状況



## 下水道の応援体制（主な団体など）

- ・国土交通省（ブロック連絡会構成員に含まれる）
- ・中部ブロック連絡会 三重県を含む中部地方を中心とする（10県）自治体など
- ・大都市ブロック連絡会 東京都などの大都市（1都20政令市）など
- ・日本下水道事業団（ブロック連絡会構成員に含まれる）



## 三重県からの派遣状況（第1陣）

【派遣職員】 三重県職員 4名（第1班）  
 四日市市職員 4名（第2班）

【派遣期間】 1月8日（月・祝）～12日（金）

【派遣先】 能美市  
 （三重県、四日市市、滋賀県、滋賀県内市  
 が調査担当（班長 三重県））

（参考）能美市下水道整備率93.4%  
 石川県 85.6%（令和4年度末）

## 【主な活動内容】

下水道管きよの1次調査

マンホール、管きよ及び周辺路面の異常の有無を目視により確認  
 計測、写真撮影



## 【活動記録】

1月8日の臨海水質管理センター（金沢市内）での説明会后、9日から1次調査開始

	調査実施日	被害有り	被害無し	合計
1次調査	1月9日（火）	17基	31基	48基
	1月10日（水）	29基	42基	71基
	1月11日（木）	30基	72基	102基
	1月12日（金）	－基	－基	－基
合計		76基	145基	221基

※1月12日（金）は内業（引継ぎ、調査とりまとめ）のみ

1月12日（金）の夜、三重県第2陣（13日から16日まで）と合流、引き継ぎ

## 【調査状況】



説明会（R6.1.8）



1次調査状況



マンホール内滞水状況



引継ぎ状況（R6.1.12）



## 三重県能登半島地震支援本部（仮称）設置要綱

### （設置）

第1条 令和6年能登半島地震（以下「能登半島地震」という。）に係る支援対策を推進するため、三重県能登半島地震支援本部（以下「支援本部」という。）を設置する。

### （所掌事務）

第2条 支援本部は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 各部局の支援内容の共有に関する事
- (2) 能登半島地震に伴う人的派遣に関する事
- (3) 能登半島地震に伴う物的支援に関する事
- (4) その他能登半島地震に伴う支援のために必要な事

### （組織）

第3条 支援本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって構成し、別表1に掲げる職にある者を充てる。

- 2 本部長は、支援本部に関する業務を統括し、支援本部を代表する。
- 3 副本部長は、本部長を補佐し、本部長に事故がある時又は本部長が不在の時はその職務を代理する。
- 4 支援本部の所掌事務を円滑に処理するため、幹事会を置く。

### （本部会議）

第4条 対応方針の決定、連絡調整を円滑に行うため、本部会議を置く。

- 2 本部会議は、本部長が招集する。
- 3 本部会議は、本部長が主宰し、別表1の中からその都度必要と認めた本部員で開催する。
- 4 本部長は、別表に掲げる者のほか、必要と認める者の出席を求めることができる。
- 5 本部員は、本部長に対して本部会議の開催を求めることができる。

### （幹事会）

第5条 幹事会は、幹事長及び幹事をもって構成し、別表2に掲げる職にある者を充てる。

- 2 幹事会は、本部会議からの指示事項の処理及び、連絡・調整等を行う。
- 3 幹事会は、幹事長が主宰し、別表2の中からその都度必要と認めた幹事で開催する。

### （事務局）

第6条 支援本部の事務局は、防災対策部に置く。

### （委任）

第7条 この要綱に定めるもののほか、支援本部の運営に関し必要な事項は、本部長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和6年1月 日から施行する。

別表 1

区 分	所 属
本部長	知事
副本部長	副知事、危機管理統括監
本部員	総務部長
	デジタル推進局長
	政策企画部長
	地域連携・交通部長
	スポーツ推進局長
	南部地域振興局長
	防災対策部長
	医療保健部長
	医療保健部理事
	子ども・福祉部長
	環境生活部長
	環境共生局長
	農林水産部長
	雇用経済部長
	観光部長
	県土整備部長
	県土整備部理事
	会計管理者兼出納局長
	企業庁長
	病院事業庁長
教育長	
警察本部長	

別表 2

区 分	所 属	職 名
幹 事 長	防災対策部	副部長
幹 事	総務部	総務課長
	政策企画部	政策企画総務課長
	地域連携・交通部	地域連携・交通総務課長
	防災対策部	防災対策総務課長
	医療保健部	医療保健総務課長
	子ども・福祉部長	子ども・福祉総務課長
	環境生活部	環境生活総務課長
	農林水産部	農林水産総務課長
	雇用経済部	雇用経済総務課長
	観光部長	観光総務課長
	県土整備部	県土整備総務課長
	出納局	出納総務課長
	企業庁	企業総務課長
	病院事業庁	県立病院課長
	教育委員会	教育総務課長
警察本部	警備第二課長	

# 三重県能登半島地震支援本部（仮称）

## 本部会議

### 防災対策部

- 緊急消防援助隊調整
- 航空小隊ヘリ調整
- 県庁内の災害従事車両  
証明書発行

### 総務部

- 人的派遣調整（県職員）
- 県民への広報（県の応援のとりまとめサイト）

### 政策企画部

- 国、全国知事会への提言とりまとめ
- ブロック会議の調整

## 本部事務局 （仮称）

- 本部運営
- 中部9県1市支援調整
- 人的派遣調整（総括）

## 現地支援本部 （石川県庁）

- 石川県・関係機関  
との連絡調整
- ※三重県リエゾン

## 現地連絡所 （輪島市役所）

- 輪島市との調整
- 対口支援団体との  
調整
- ※現地連絡所総合調整チーム

## 医療保健部

- DMA T派遣
- DPAT派遣
- 保健師派遣
- その他医療救護  
関係チーム派遣
- 広域火葬調整

## 地域連携・交通部

- 物資支援
- 人的派遣調整  
（市町）

## 県土整備部

- 応急危険度判定
- 下水道調査
- 住宅支援

## 環境生活部

- 応急給水支援
- 災害ボランティア
- 廃棄物処理支援

## 子ども・福祉部

- 福祉専門職派遣
- 義援金

## 農林水産部

- 県内一次産業に  
よる支援対応

## 雇用経済部

- 県内企業による  
支援対応

## 教育委員会事務局

- 学校支援チーム派遣

## 警察本部

- 警察災害派遣隊

## 観光部

- 県内事業者による  
支援対応

## 出納局

- 支援物資購入に係る  
緊急払対応

## 企業庁

- 水道復旧支援

## 病院事業庁

- DPAT派遣

※その他の団体による支援については、団体などの所管部局による

※ここに記載のない業務が新たに発生した場合は、それぞれの役割をふまえ本部で決定